

作成日：2024年3月22日

府中アイセンターで円錐角膜と診断され
コンタクトレンズ治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

府中アイセンター（以下、当科）では、「円錐角膜コンタクト装用患者における近見視力と収差測定の評価」という研究を行っています。円錐角膜の患者さんはハードコンタクトレンズ治療の適応となりますが、近方視が良好なことが散見されます。当院で視力や調節力、収差を計測することにより、老視軽減のメカニズムを知ろうと考えています。そのため、当科ではハードコンタクトレンズ処方をした円錐角膜患者様の診療情報を使用させていただきたく存じます。

なお、この研究は当院倫理委員会の承認を受けて行われています。

① 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、円錐角膜コンタクト装用患者における近見視力と収差測定の評価について調べることを主な目的としています。そのため、当科で白内障手術治療を受けられた患者様のうち、円錐角膜でハードコンタクトレンズを処方した方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用又は提供する情報の項目

カルテ情報（年齢、性別、診断名、発症時期、治療方法、治療の副作用、経過観察期間）
各種検査結果（視力検査・眼圧検査・視野検査・眼底写真、前眼部 OCT 検査、波面センサー検査、調節検査）

府中アイセンターにおける電子診療録より情報を取得します。

研究期間

研究期間：契約締結日～2025年12月30日（50例）

③ 利用する者の範囲

当科の研究責任者、研究分担者で情報を取得・共有します。

研究責任者 立花都子

④ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい

場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑤ 研究対象者等の求めを受ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受けます。

大阪府和泉市肥子町1丁目10番17号

府中病院 府中アイセンター 立花都子

電話 0725-90-5123 (アイセンター直通)